

鋳物業における墜落・転落災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
4	7~8	作業場内に於いてクーラー清掃作業中、清掃後のフィルターを本体へセットし終わったため、脚立を降りていたところ、足を滑らし体のバランスが崩れ床へ落下した際、右側頭部、右肘、左膝を打ち負傷した。	74	10~29
7	14~15	ショットブラストの高さ1.1m位の所にある、スチールショット投入口に立って、ブラスト内にエアブローをしていたとき、バランスを崩して右足踵から落ち、尻もちをついて倒れ、右足踵にひびが入った。その際に腰も打ち、立てなくなったので入院した。	62	10~29
12	23~24	砂落としエプロンショット用集塵機に手と足をかけ、清掃作業を行っていたときに手が滑り、集塵機のそばにあったパレティーナの上に落下し、床に右手をつき骨折した。	61	50~99

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html